

2014・9・10 開会 第3回町議会定例会



平成二十六年第三回町議会定例会が、九月十日に開かれ、十九日に閉会しました。
条例の一部改正や一般会計補正予算、各会計決算認定など、承認一件、議案八件、認定八件、同意一件、報告一件について審議しました。
主な内容については、つぎのとおりです。

木幡町長の 行政報告 = 平成26年9月10日 =

行政報告

第三回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

財政関係

本年度の普通交付税交付額は、七月二十五日に決定されました。
普通交付税の算定結果は、基準財政需要額二十八億五千八万五千円から基準財政収入

額五億五千二百五十三万七千円、調整額二百二十五万九千円を控除した二十二億九千五百二十八万九千円が交付額となり、前年度と比較し、三・九四パーセント、九千四百九十六万六千円の減額となりました。
また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成二十六年に公表する健全化判断比率及び資金不足比率の報告を予定いたしております。

北海道新幹線関係

北海道新幹線新青森・新函館北斗間の建設工事は、平成二十七年末の開業まで、およそ一年半となりますが、工事は順調に進められており、路盤は完成し、軌道も九十九%が完成し、あとは電気工事が完了次第、年内には車両の試運転を行う予定となっております。

一方、北海道新幹線新函館北斗・札幌間の建設工事では、トンネル工事の準備が着々と進められておりますが、当町におけるトンネル掘削工事に伴う約二百六十五立方メートル

◆一般会計補正予算
(第八号)(専決処分)
平成二十六年一般会計予算に歳入歳出それぞれ六百九十八万円が追加され、予算総額四十三億三千七百四十六万四千円となりました。

◆長万部町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費給付条例の一部を改正する条例
母子及び寡婦福祉法の改正に伴い、父子が加えられることから、法律の題名及び父子家庭にかかる部分の条文を改めるものです。

◆長万部町乳幼児等に対する医療費給付条例の一部を改正する条例
乳幼児等の健康保持増進を図るため、受給対象者を満十二歳から満十五歳に拡大するとともに、一部負担金を無くし、医療費を無料化とするため条例の一部改正を行うものです。

◆長万部町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
病院事業の体制強化の一環

これらの候補地は、鉄道・運輸機構に引継ぎ、順次現地調査がされ、選定予定となっております。
また、北海道新幹線新函館北斗・札幌間の工期短縮は、現在五年間の短縮を目指し検討されておりますが、八月には沿線自治体で構成する北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会の中央要望に参加し、国土交通省や関係国会議員等に対し、工期短縮などを強く訴えてまいりました。

今後、関係機関と密接な協議を行いながら、「新幹線を核としたまちづくり」を継続して進めてまいります。

企業誘致関係

北海道新幹線関連のトンネル支保工や高架橋の基礎杭に使用する鉄筋力ゴなどを製作

として、麻醉標榜医の資格を有する医師がいることから、診療科目に麻酔科を追加し、事業の体制強化を図るため条例の一部改正を行うものです。
◆北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
北海道市町村職員退職手当組合に、根室北部廃棄物処理広域連合が新たに加入することに伴う提案。

◆一般会計補正予算
(第七号)
歳入歳出それぞれ三億七百五十二万円が追加され、予算総額四十六億四千四百九十八万四千円となりました。
補正のおもなものは、歳入が地方交付税の、国庫支出金、道支出金の追加など。歳出が番号制度システム改修委託費、天然ガススコージェネレーション設置工事、清掃センター管理棟屋根修理工事、病院事業会計繰出金などの追加です。

◆長万部町介護保険特別会計補正予算
(第一号)
歳入歳出それぞれ二千八百七十万二千円が追加され、予算総額七億二千六百八十二万

する、株式会社鉄建・株式会社アールシーシーサンコー・株式会社マシノの三社提携により、富野旧苗畑の町有地に建設しておりました鋼材加工工場は、九月十七日には竣工式を迎える運びとなり、現在、工作機械等の搬入・設置等の作業が急ピッチで進められております。今後も、企業立地は、雇用の促進や地域の活性化に資するものであり、町としても可能な限り、支援協力をしてまいります。

社会保障・ 税番号制度関係

行政の効率化や利便性の向上を目的に、平成二十七年十月から国民一人一人に十二桁の個人番号が通知され、平成二十八年一月から社会保障・税・災害対策の行政手続で利用が開始されます。
国は、国庫補助事業により、個人番号導入による全国の自治体の既存システム改修を図ることとなりましたので、当町の各種システム改修経費について、本定例会に補正予算を提案いたしております。

八千円となりました。
◆長万部町病院事業会計補正予算
(第一号)
収益的収入に百万円が追加され、収益的収入の予算総額六億七千五百六十五万円となりました。

◆一般会計補正予算
(第八号)
歳入歳出それぞれ百七十万円が追加され、予算総額四十六億四千六百六十八万四千円となりました。
補正のおもなものは、歳入が財政調整基金。歳出が福祉センター修理費などの追加です。

予防接種

これまで任意接種でありました乳幼児を対象とした水痘予防接種と高齢者を対象とした成人用肺炎球菌予防接種が、本年十月から定期予防接種に位置づけられます。
今年度の対象者には、個別に接種勧奨通知をすることも、水痘予防接種費用の全額、成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を補助し、実施してまいります。

なお、これらに係る費用について、本定例会に補正予算を提案いたしております。



農業関係

家畜の主たる飼料作物の牧草は、八月十五日現在の生育状況調査では、連日の降雨により、二番草収穫作業が遅れておりますが、サイレージ用とうもろこしの生育は、概ね平年並みに推移しております。生乳生産量は一月から七月末日まで約六千九百九十トンを出荷し、前年に比べ二百六十トンの減、乳代は、約五億二千万円で前年に比べ六百万円の減となっております。

黒毛和牛の一月から七月までの販売頭数は百七十五頭、販売金額は約八千八百七十四万円となっております。前年同期と比較して販売頭数は十七頭の増となり、販売金額では約千七百二十三万円の増となっております。

漁業関係

漁業関係全体の一月から七月末までの水揚げ実績は、約三十二億円と前年同期と比較し、約七億円ほど増加しております。



毛がにまつり2014

建設事業

建築事業では、単独事業で実施した町営住宅南部(第三・第五)団地屋根葺替工事は、七月七日に完成しております。

その他、町営住宅の修繕工事は、計画的に実施しておりますが、今年度は、例年と比較して退去される方が多いため、退去後の修繕費が高み、予算に不足が生じる見込みのため、本定例会に補正予算を提案いたしております。

土木事業では、単独事業の町道旭浜線排水管整備工事は、9月十日までの工期で施工中であります。

このうち、ホタテ貝の生産量は一万三千三百四トンで前年同期と比較し、約一千百七十七トン増加しており、水揚げ実績では、約七億四千万円の増となっております。

ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、六月から投入した採苗機に昨年同様、多くのホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、函館水産試験場等関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した静狩漁港旧中央埠頭等の機能保全工事は、今年度も順調に工事が施工されておられ、平成二十八年年度中の完成予定となっております。

また、同事業で長万部漁港内の南防波堤及び防砂堤新設工事と同時に施工されております。

また、森林整備加速化・林業再生事業の対象事業として進めている多目的活動センター(仮称)新築工事は、十一月二十日竣工予定で順調に進捗しており、八月二十九日に開催しております。

また、森林整備加速化・林業再生事業の対象事業として進めている多目的活動センター(仮称)新築工事は、十一月二十日竣工予定で順調に進捗しており、八月二十九日に開催しております。

林業関係

町有林一般造林事業地拵・植栽事業三・〇ヘクタールは五月三十日に完了しており、さらに秋植分三・〇五ヘクタールを予定しております。

町有林一般造林事業の下刈事業の豊津地区四・〇ヘクタール及び共立地区五・〇ヘクタール、静狩地区八・〇ヘクタールは、八月十二日に完了しております。

また、森林農地整備センター分収造林事業の下刈事業は、豊津地区二十九・〇二ヘクタールを、八月二十九日に完了しております。

また、森林農地整備センター分収造林事業の下刈事業は、豊津地区二十九・〇二ヘクタールを、八月二十九日に完了しております。

ガス事業

ガス本支管改良工事の本町一号線工区は、六月三十日に完了しております。

長万部線工区と元町一号線工区は、それぞれ十二月十五日の工期で施工中であります。

また、未利用分の天然ガスの有効利用として検討していた天然ガスコージェネレーション設置事業は、起債等の財源の目途がつきましたので、一般会計の追加事業として、本定例会に補正予算を提案いたしております。

水道事業

静狩配水池修繕工事は、十月三十一日の工期で施工中であります。

町立病院

函館の吉田眼科病院による眼科外来は、八月より派遣医師の確保が難しくなったことにより、毎月第四水曜日の月一回の診療となりました。

た第八回建設計画協議会では、施設外装色や広く公募していた施設名称等を協議決定し、本協議会を終了しております。

また、同事業で行う林業専用道平里線開設事業は、六月十七日に着手しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、六月二十六日に着手しております。



建設中の多目的活動センター(仮称)

商工観光関係

本町の商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」

町民のみなさんには、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、十月より病院事業の体制強化を図るため、新たに診療科目に麻酔科を設置し、痛みの緩和治療(ペインクリニック)を行うことから、本定例会に関係条例の一部改正を提案いたしております。

また、十月より病院事業の体制強化を図るため、新たに診療科目に麻酔科を設置し、痛みの緩和治療(ペインクリニック)を行うことから、本定例会に関係条例の一部改正を提案いたしております。

消防関係

消防救急デジタル無線システム整備工事の進捗状況は、無線機器の製作設定、サイレン遠隔吹鳴装置増設箇所杭打ち、北海道総合通信局への無線免許申請、北海道電力への受電申請等を行い、平成二十七年三月の工事完了に向けて工程どおり進んでおります。

また、総務省消防庁より無償貸与される救助資機材搭載型消防ポンプ自動車は、十一月に配車予定であります。

なお、無線整備及び自動車配車に伴い、本定例会に補正予算を提案いたしております。

八月二日、消防団や社会を明るくする運動推進委員会の

は、天候にも恵まれ、町内はもとより、町外からのバスツアーなどの来場者も多く、大変な賑わいとなりました。

特に、前浜毛がにの格安販売や「かにめしサミット」の数量限定販売、さらに会場内の大鍋でゆで上げる「浜ゆで毛がに販売」には長蛇の列となり好評でありました。

販売用毛がにの数量確保は、関係機関と検討を重ね、毛がに格安販売を日曜日のみとすることで、十分な販売数量を確保することができました。

長万部駅舎内に設置されております観光案内所では、長万部町を訪れる多くの観光客のみなさんへの町内観光地の情報提供、長万部温泉、二股ラジウム温泉の案内、飲食店や商店の紹介等、積極的な観光アピールを行うとともに特産品の販売を行っております。

合宿誘致事業は、長万部温泉利用協同組合が積極的に誘致活動に取り組まれており、夏休み期間を中心に、中学・高校・大学の約九十の団体が、剣道・柔道・バスケットボール・弓道など多種目にわたり合宿を行い、延べ三千人以上の方が宿泊されました。

協力のもと、町民への防火意識の高揚と応急処置等の普及を図るため、消防本部前で体験型のイベント「おしゃまんべ消防フェス2014」を開催したところ、約二百五十名の方々が参加されました。

今後も防火や救急講習会等を実施し、火災予防の啓発や応急処置の普及を図ってまいります。



消防フェス2014

終わりに、本定例会に提案した議案は、条例の一部改正や規約の変更、各会計補正予算、各会計決算認定、長万部町教育委員会委員の任命など十七件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させていただきますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます。行政報告を終わります。